

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に働きかけを行っていたが社会環境の問題により連携が取れる状況ではない。	地域の方に自施設の存在を知って頂き連携が取れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内の行事、レクのポスターを作成し、施設前に設置する。</li> <li>地域の方へお花の提供をしていく。</li> <li>地域の清掃。</li> </ul>	12ヶ月
2	23	入居者様のニーズに添った思いと、ご要望の意向を把握する為の手段としてセンター方式を導入しているが十分に活用できていない。	全職員がセンター方式とひもときシートを理解し、活用できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>センター方式、ひもときシートの活用法の研修を行う。</li> <li>居室担当職員が入居者様のケアカンファ等に活用する。</li> </ul>	12ヶ月
3	35	年2回、日中の火災、風水害を想定した訓練と夜間を想定した訓練を行い隣接施設との協力体制について話し合っているが、自施設の夜間訓練と備蓄に関する検討や準備が不十分。	夜間訓練の実践と備品、備蓄食品を用意する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>全夜勤職員が夜間訓練の実施が出来る。</li> <li>備蓄品の内容や数について自施設で話し合い、計画を立て蓄える。</li> </ul>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。